

若手学会員研究・実践奨励賞に関する規程

第 1 条 長期的視点に立った本会の目的達成のため、若手学会員における研究・実践活動の促進向上を図るべく奨励金給付の規程を設ける。

第 2 条 本規程の対象となる者は、本会会員であり、満 40 歳未満の者又はその要件を満たす研究グループとする。ただし、既に大学等の常勤職に就いている者は除く。

第 3 条 所定の書式による研究・実践活動奨励金給付申請及び所定の選考手続きを経て、選考された研究・実践活動 1 件に対して学会は 10 万円の奨励金給付を行う。給付対象となる研究は、各年度において 2 件程度とし、その原資は学会の特別会計から支出する。

第 4 条 選考され奨励金給付を受けた研究・実践活動の期間は、本規程上では 2 年間で行われるものとして扱う。

2 研究奨励金の給付を受けた者又はグループは、給付を受けた日から 2 年以内に終了し、その後すみやかに、その成果を公表しなければならない。

第 5 条 第 3 条にかかる選考のために、選考委員会を設ける。選考委員会は当分の間、常任理事会がこれを兼ねる。

第 6 条 奨励金給付申請については、所定の様式により、学会長宛で学会事務局が行うものとする。

2 申請期間は毎年、4 月 1 日から 1 か月程度とする。

第 7 条 奨励金の給付を受けた者又はグループは、給付から 2 年を超えた時点で所定の様式により支出報告を行わなければならない。

第 8 条 この規程の改廃は、理事会の議を経て総会において行う。

附則

本規程は、2003 年 1 月 1 日から施行される。

本規程は、2012 年 7 月 15 日に改正され、施行される。

本規程は、2019 年 6 月 22 日に改正され、施行される。

本規程は、2022 年 9 月 24 日に改正され、施行される。

本規程は、2025 年 9 月 20 日に改正され、施行される。